

星のたより

2023(令和5)年
12月号
Vol. 351

☆今月の豆知識☆
まん天の星空に出会
うと、空に吸い込まれそ
うな気持ちにならない？
今年の12月だと中旬
位までがおすすめでよ。
ふたご座流星群のピー
クは12月14日頃と
言われているから、今年
は月明かりもなくて条
件がいいんだって。寒い
けど夜が長いし、暖かい
服装で無理せずに観察
してみてね。

第27回クリスマス謝恩コンサート

～1年間の感謝を
込めて・・・～

コーラスや吹奏楽による心温まるコンサートです。師走のあわただしさを忘れて、ゆったりとした時間を過ごしましょう。当日はさじアストロパークの入館は無料となります。

日時：12月10日(日) 14:00～16:00

定員：80名

出演：コーラスてるてる、千代南中学校吹奏楽部
アストロシンガーズ(男声アカペラコーラス&ピアノ)



予告：第29回雪まつり開催

～今年は、2Daysでおこないます～

さじアストロパーク・冬恒例のイベント「第29回雪まつり」。今年は2月11日(日・祝)、12日(月・振休)の2日間でおこないます。詳しくは、さじアストロパークのHPや公開予定のイベントチラシをご覧ください。

日時：2024年2月11日(日祝)、12日(月振) 10時～17時

入館料：一般(高校生以上) 500円、小中学生200円

コーナーにより、事前に予約が必要なものがあります



イベント★耳より情報

☆内容や日程が変更となる場合があります。

公式ホームページで最新情報をご確認ください

☆期間展示☆ 「プラネタリウム100周年記念展示」9月21日(木)～12月3日(日)
プラネタリウム100周年記念事業公認企画。プラネタリウム装置の発明から現在
に至るまで、展示を通じてその変遷をたどります。
「アストロ宇宙写真展」12月13日(水)～2024年3月17日(日)
さじアストロパーク職員が撮影した、星や宇宙の写真を解説付きで展示します。

☆プラネタリウム☆ 第1部 専門職員によるライブトーク
第2部 テーマ番組「星空の水平線」 9月21日(木)～12月17日(日)
テーマ番組「ゆるり星空めぐり～北極星(ポラリス)をみつけよう」
12月20日(水)～2024年2月18日(日)

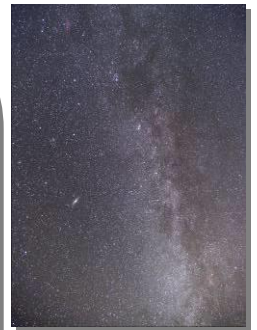
☆夜間観望会☆ ☆12月のテーマとおすすめ情報

ぎょしゃ座の1等星・カペラ、アルマク、木星	2(土)
星の集まり・すばる、アルマク、木星	9(土)
宇宙ふしぎ探検「ふたご座流星群を見よう」	14(木)、15(金)
ぎょしゃ座の星の集まり・M37、カペラ、木星	16(土)
月、カペラ、木星	23(土)
観望会で満天の星が楽しめる	1(金)～3(日)、6(水)～10(日)、13(水)～17(日)
観望会で月がよく見える	20(水)～24(日)



☆12月28日(木)と1月4日(木)は17時15分で閉館のため、夜間観望会はありませ

☆12月の休館日 4(月)、5(火)、11(月)、12(火)、18(月)、19(火)、25(月)、26(火)
☆年末年始の休館日 12月29日(金)～2024年1月3日(水)



※イベントの詳細やその他の情報はさじアストロパークのホームページなどを参考にしてください。

プラネタリウム & 天体観察会

～ 「星取県」で昼も夜も星空満喫 ～

1. プラネタリウム ☆平日3回、土日祝4回投影

さじアストロパークのプラネタリウムは、前半が専門職員によるライブトーク、後半は、テーマ番組を投影しています。前半のライブトークでは、当日夜に見える星空や季節の星座などを紹介しています。

後半のテーマ番組が入れ替わります

プラネタリウムの後半のテーマ番組は、秋のテーマ番組「星空の水平線」の投影は12月17日までです。

12月20日からは、冬のテーマ番組「ゆるり星空めぐり～北極星を見つけよう」が始まります。

投影期間：12月20日(水)～2024年2月18日(日)



プラネタリウム・天体観察会
どちらも定員40名で実施中

2. 103cm大型望遠鏡で夜間観望会(天体観察会)

103cm大型望遠鏡を使った「夜間観望会」で、見ごろの天体を観察しています。月明かりの有無や空の状態により、当日の見ごろの天体が異なります。平日及び日曜日のご利用については、個人の方はご利用日の前の開館日・午後5時まで、団体の方は曜日にかかわらず1カ月前までにご予約の上ご利用ください。



12月の注目天体情報

☆カシオペヤ座

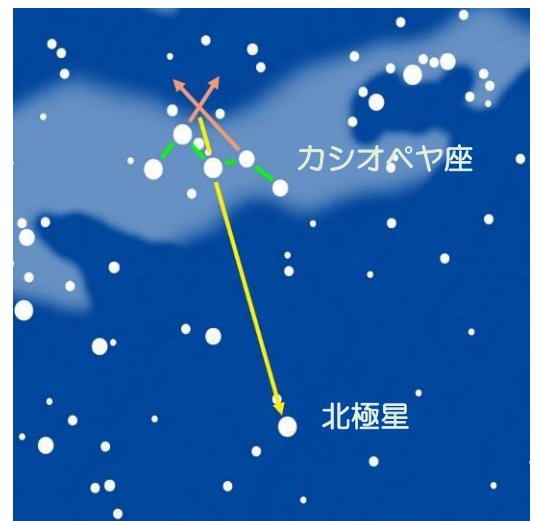
カシオペヤ座を形作るのは2～3等星の5つの星で、春ごろの水平線近くにある時はアルファベットのW(ダブルユー)の形、秋から冬ごろには高い空でM(エム)の形に並んだ星の並びに見えて、星空の中ではわりとさがしやすいです。その形から山が二つ並んでいるように見えることから「やまがたぼし」とか、船のイカリのように見えることから「いかりぼし」など、古くから日本人になじみがある星の並びとして知られています。

ギリシャ神話でカシオペヤは、古代エチオピア国の王妃で、その王ケフェウスとともに星座になっています。夫婦仲良く並んでいますが……。詳しくはギリシャ神話で。

☆ カシオペヤ座から北極星を見つけよう

カシオペヤは、北斗七星とともに「北極星」を見つけるためによく使われています。この時期は空高くにMの時に並んでいるカシオペヤの右の辺と左の辺をそれぞれ上の方に伸ばしていくと交わるところができます。この交わったところと真ん中の星をつないで、その長さのおよそ5倍伸ばしたところにある星が「北極星」です。北極星は、真北の空にあってほとんど動かないことから方角を知る目印となります。

プラネタリウム冬番組の「ゆるりほしぞらめぐり～北極星を見つけよう」でも詳しく紹介しています。



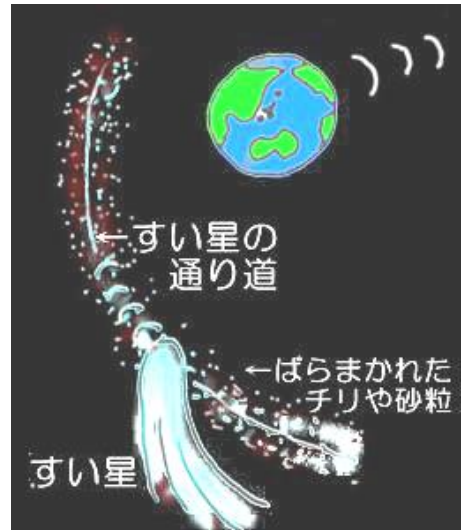
注目の流星群

～ ふたご座流星群とこぐま座流星群 ～

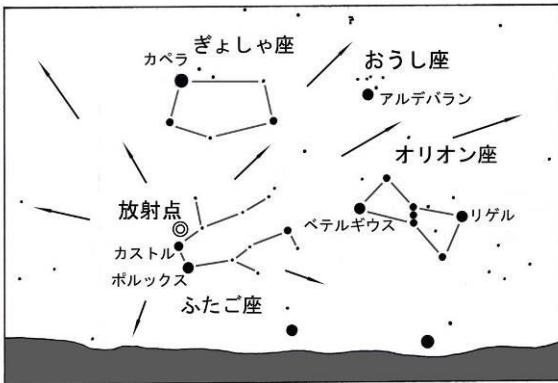
今回は、この冬注目の2つの流星群を紹介します。「ふたご座流星群」と「こぐま座流星群」です。

流星群とは

流星のなかには毎年決まった時期に、決まった方向（星座）から流れるように見えるものがあります。これを星座の名前をつけて「〇〇流星群」と呼びます。流星群の元はすい星です。すい星の通り道には、流星の元になるものがたくさんばらまかれています。ここを地球が通ると流星群が見られます。流れ星の正体は数mm～数cmほどの大きさの砂粒です。その砂粒がおよそ100km上空で輝くものです。そのスピードは時速7～25万kmの速さで流れます。



ふたご座流星群



東

ふたご座流星群は、その名のとおりふたご座の方向から流れるように見える流星群です。流星群の元になるすい星のことを「母すい星」と呼びますが、ふたご座流星群の元と考えられている天体は小惑星「フェートン」です。ふたご座流星群は、1時間に40～60個、多いときは100個近く流れるときがあります。今年は極大が15日の4時です。今年は月明りがなく、最高の条件となります。

こぐま座流星群

今年注目の流星群です。普段はそんなに多くは流れませんが、今年は突発的に多く流れるのでは？、と期待されています。一晩中見ることができ、明るくゆっくりした流星が流れるのが特徴です。こぐま座流星群のピークは12月23日の13時頃です。ただ、月明かり（月齢10）があり条件としては良くありません。



観察方法

流星を観察するときは、①星がたくさん見えるところで見ましょう。②どこに流れるかわかりませんので、肉眼で観察しましょう。③寒い時期ですので、防寒対策はしっかりしましょう。④まわりの安全を確認し、事故のないようにしましょう。⑤レジャーシートなどに寝て、楽な姿勢で観察しましょう。以上の事に気を付けながら観察を楽しんでください。



イベント情報

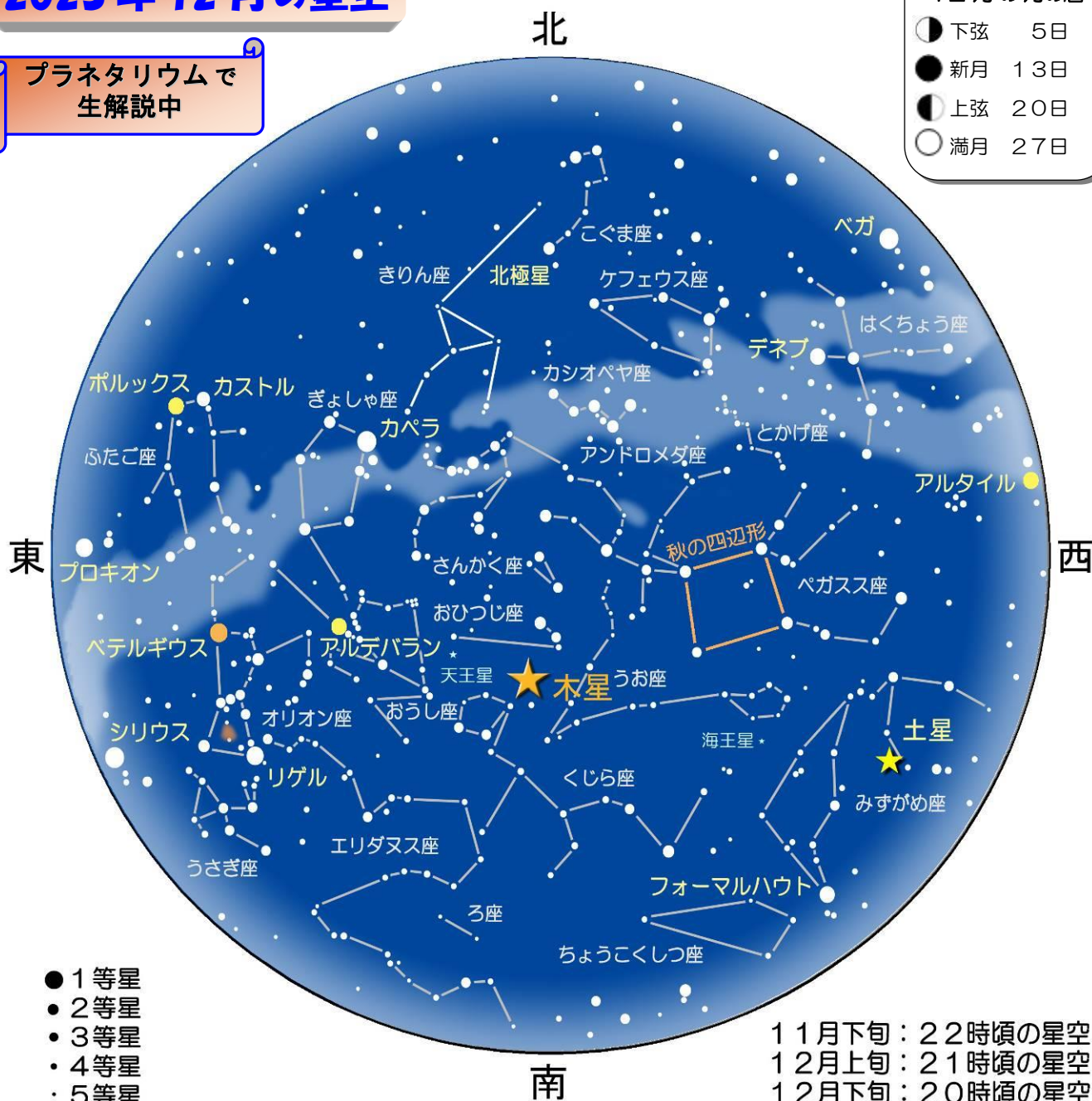
12月14日(木)、15日(金)に宇宙ふしぎ探検「ふたご座流星群を見よう」と題してイベントを行います。時間は両日とも午後7時30分～午後9時までです。詳細はホームページをご覧ください。

2023年12月の星空

12月の月の暦

- ☾ 下弦 5日
- 新月 13日
- ☽ 上弦 20日
- ☾ 満月 27日

プラネタリウムで
生解説中



- 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星
- 5等星

11月下旬：22時頃の星空
12月上旬：21時頃の星空
12月下旬：20時頃の星空

☆12月になると、なんとなく慌ただしく感じてしまいますね。星空の方は秋から冬の星空へと移り変わってきます。星空を見ながらゆったりとした時間を過ごしてみませんか？

☆南の空を見上げて、頭の真上近くにある明るい星は木星です。私たちの太陽系で最大の惑星で、地球の10倍以上の大きさがありますが、目では点にしか見えません。望遠鏡で拡大するとしましま模様やガリレオ衛星が見えます。秋の頃よく見えていた土星は西の空低くになり、見納めです。

☆秋の星がたくさんある西の空は、明るい星が少ないので何となく寂しいですね。代わって東の空は明るい星が多い冬の星たちでいっぱいになってきました。冬の代表的な星座「オリオン座」は最も見つけやすい星座の一つです。2つの1等星「ベテルギウス」「リゲル」と三ツ星を見つけてみましょう。



さじアストロパーク

検索

プラネタリウムや観察会の時間、休館日、宿泊の予約など詳しい情報についてはホームページ&Facebookでチェック。Youtubeも開設。

鳥取市さじアストロパーク

〒689-1312 鳥取市佐治町高山 1071-1

TEL 0858-89-1011 FAX 0858-88-0103

e-mail sj-astro@city.tottori.lg.jp